

全建発第6－111号
令和6年 7月22日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

令和6年度 実地研修会（横浜環状南線整備事業と東京湾アクアラインの維持管理）
の開催について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記実地研修会を別紙のとおり開催いたします。

本実地研修会では、高速横浜環状南線整備事業（栄IC・JCT（仮称）、公田笠間トンネル工事）及び東京湾アクアラインの視察を通じて、BIM/CIMを活用した大規模道路整備やシールドトンネル工事及び道路構造物や施設設備の保全点検業務について学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸・黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

全建発第6－112号
令和6年 7月22日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

令和6年度 実地研修会（横浜環状南線整備事業と東京湾アクアラインの維持管理） の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.7万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会では、建設技術講習会（10開催/年）と実地研修会（5コース/年）を実施しており、建設技術講習会では、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新、i-Constructionとインフラ分野のDXの推進に向けた取組など、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることとしています。また、実地研修会では、明石海峡大橋、大河津分水路改修事業など、一般に視察が困難な現場等を少数で視察することとしています。

これらの講習会・研修会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

本実地研修会では、高速横浜環状南線整備事業（栄IC・JCT（仮称）、公田笠間トンネル工事）及び東京湾アクアラインの視察を通じて、BIM/CIMを活用した大規模道路整備やシールドトンネル工事及び道路構造物や施設設備の保全点検業務について学ぶことを目的としています。

つきましては、本実地研修会を研修の場として活用されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸・黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com

主催：(一社)全日本建設技術協会 後援：国土交通省

令和6年度 実地研修会
横浜環状南線の整備と東京湾アクアラインの維持管理
～大規模道路整備と維持管理の取組～ 概要

(1日目) 開場13:30		令和6年9月19日(木)【聴講】		(敬称略)
14:00 }	東京湾アクアラインの維持管理について	東日本高速道路株式会社 関東支社 東京湾アクアライン管理事務所 工務担当課長	別井智行	
14:50				
15:00 }	横浜湘南道路と高速横浜環状南線整備事業 について(仮)	国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所計画課長	須藤勝	
15:40				
15:50 }	横浜環状南線整備事業について(仮)	東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所工務課長	山口恭平	
16:30				
17:30 }	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ> (調整中)			
19:00				
(2日目) 集合(乗車) 8:20～		9月20日(金)【現場研修】		
J R桜木町駅(南改札(東口)方面)貸切観光バス乗り場(8:40)出発 → 高速横浜環状南線整備事業(栄IC・JCT(仮称)、公田笠間トンネル工事) → 昼食(海ほたる)〔木更津市内〕 → 東京湾アクアライン → J R桜木町駅(15:50)着後解散／J R横浜駅東口(16:00)着後解散				
※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。				

全建CPD(継続教育)制度認定プログラム 【聴講】2単位、【現場研修】1.5単位

聴講会場：神奈川産業振興センター(神奈川中小企業センタービル) 14F 多目的ホール

現場研修事業の概要

1. 高速横浜環状南線整備事業

…………… 横浜市金沢区釜利谷町～横浜市戸塚区汲沢町

高速横浜環状南線は、横浜横須賀道路の釜利谷 J C T から一般国道 1 号を結ぶ延長約 8.9km の自動車専用道路で、途中、栄 I C ・ J C T (仮称) で横浜湘南道路と接続する。

全線の約 7 割近くが地下または掘割構造であり、残りの区間では土地利用状況に合わせた環境施設帯を設けるなど、周辺環境と十分な調和を図る計画となっている。

神奈川県東西方向の交通は東名・保土ヶ谷バイパスなどに集中し、渋滞が慢性化している。高速横浜環状南線とそれに接続する横浜湘南道路が整備され、東西軸の複線化が実現することで、神奈川県を通過する広域交通や県内交通において東西方向を中心に円滑化・定時性の向上が期待されている。



○栄 I C ・ J C T (仮称)

大規模な本線とランプ橋が輻輳する 5 層構造となっている。本線橋は上下線各 5 橋で合計 10 橋、ランプ橋は 20 橋、下部工の橋脚は本線橋とランプ橋あわせて 124 橋となる。

B I M / C I M を活用した施工を行っており、測量・調査、設計段階から 3 次元モデルを導入することで、その後の施工、維持管理の各段階でも 3 次元モデルを連携・発展させて事業全体にわたる関係者間の情報共有を容易にし、一連の建設生産・管理システムにおける品質確保とともに受発注者双方の業務効率化・高度化を図っている。



○公田笠間トンネル

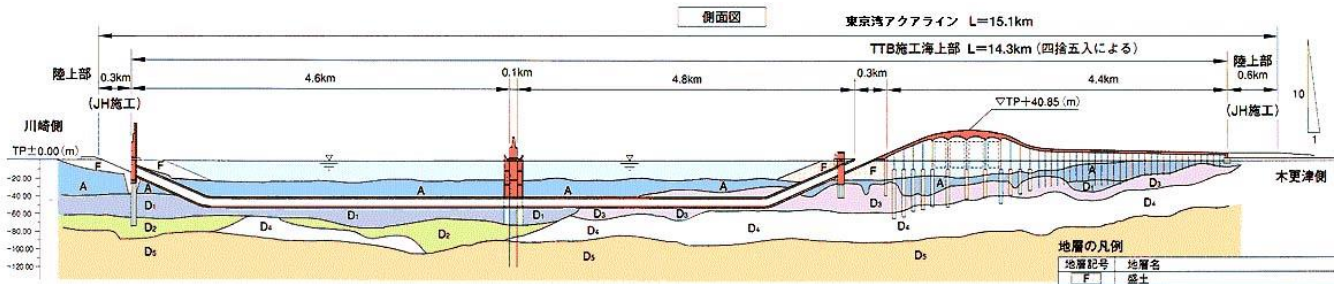
高速横浜環状南線のほぼ中央の公田 I C (仮称) ～栄 I C ・ J C T (仮称) 間に位置しており、片側延長約 1.7km (覆工外径 15m、離隔約 1m) の併設シールドトンネルである。区間内には非常駐車帯、換気所、道路面下に避難通路が設置される。



トンネル仕様	シールド機
土被り：0.0～38.5m	形式：泥土圧シールド機
勾配：0.5～5.648%	外径：15.28m
曲線半径：592.5mR	機長：13.35m

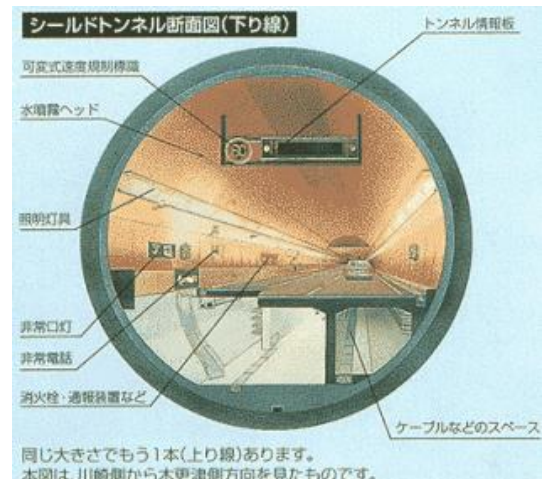
2. 東京湾アクアライン …………… 神奈川県川崎市川崎区浮島～千葉県木更津市中島

東京湾アクアラインは、東京湾の中央部を横断する全長 15.1km の自動車専用の有料道路で、木更津と対岸の川崎を 15 分で結ぶ。木更津から 4.4km が橋梁、川崎から約 9.5km がトンネルとなり、橋梁とトンネルの接続部に海ほたる（木更津人工島）があり、トンネルの中央部に風の塔（川崎人工島）がある。



シールドトンネルは、外径が約 14m もある世界最大級のシールドマシン（掘削機械）で掘削したトンネル。最大の難工事とされたトンネルは、東京湾の水面下約 60m を掘削するには、軟弱地盤と高水圧との戦いであった。海底道路トンネルとしては、世界最長のもの。

木更津取付部から海ほたる（木更津人工島）まで 4.4km が橋梁で、海ほたる付近は航路になっているため、総トン数約 2,000 トンの船舶が航行可能な径間と、桁下のクリアランス（空間）を確保している。また、耐震性と走行性の向上を狙って、国内には例のない多径間連続化（最多 11 径間）が図られている。



○海ほたる

海ほたるは、トンネルと橋梁との接続を目的に設置された盛土式の人工島で、島の天端幅が 100m、長さ方向が 650m となっており、島内には、豪華客船をイメージした、海上に浮かぶ世界にも珍しいパーキングエリアとして休憩施設が設置されている。ここでは、横浜ベイブリッジ、東京タワー、新宿の超高層ビル群、幕張メッセ等がよく見え、富士山まで望める 360 度の展望が楽しめる。※千葉県HPより引用

○保全点検業務

東京湾アクアラインを安心して走行いただけるように、道路構造物（橋梁・トンネル・海ほたるなど）や施設設備（電力設備・防災設備・機械電気通信設備など）の日常的な点検や詳細の点検を行っている。



令和6年度 実地研修会
横浜環状南線整備事業と東京湾アクアラインの維持管理
～大規模道路整備と維持管理の取組～ 募集について

① 日 程：

令和6年9月19日（木）

【聴講】（開場13:30～）14:00～16:30 神奈川産業振興センター（神奈川中小企業センタービル）
14F 多目的ホール
〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町5-80
（別紙「聴講会場及び現場研修集合場所案内図」参照）

令和6年9月20日（金）

【現場研修】8:40～16:00

（集合）JR桜木町駅（南改札（東口）方面）貸切観光バス乗り場（8:40）出発
→ 高速横浜環状南線整備事業（栄IC・JCT（仮称）、公田笠間トンネル）
→ 昼食（海ほたる）〔木更津市内〕→ 東京湾アクアライン
→ JR桜木町駅（15:50）着後解散／JR横浜駅東口（16:00）着後解散

② 募 集 人 数：42名（マイクロバス2台）

③ 旅 行 代 金：一般（非会員）……………21,500円（税込）

（研修料） 正会員・特別会員・賛助会員……………18,500円（〃）

一般／会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

研修料は、1～2日目の費用です。幹旋宿舎の宿泊料は含みません。

※昼食の費用は含まれておりません（各自で自由昼食となります）。

④ 申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、メールにて西鉄旅行（株）にお申込み下さい。

申込者数が募集定員以内の場合、参加できる旨をご通知します。

申込者数が募集定員を超えた場合、（一社）全日本建設技術協会にて選考しその結果をご通知します。

選考の通知は、8月26日頃を予定しています。

旅行代金（研修料）の振込みは、選考結果の通知後にお願いします。

<個人情報の取り扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に実地研修会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

⑤ 申 込 締 切 日：令和6年8月22日（木）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

⑥ 申 込 先：西鉄旅行（株）東京団体支店

Mail nishitetsu@zenken.com

申込のお問合せ 全建担当デスク

TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328

⑦ 送 金 先：みずほ銀行 京橋支店 普通 1227472 ニシテツリョコウ（カ

- ⑧ **変更・取消し**：申し込みの変更又は取消しが生じた場合、申込用紙に変更箇所がわかるように記入し、メールタイトルに「変更」又は「取消」と明記の上、⑥の申込先宛にメールで送付して下さい。なお、取消しの場合には、取消日に応じて下記の取消料が発生します。
※電話での変更・取消しは受付できません。

【取消料】

取 消 日	取 消 料
20日前～8日前	研修料の 20%
7日前 ～前々日	研修料の 30%
前日	研修料の 40%
当日	研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	研修料の 100%

- ⑨ **添 乗 員**：（一社）全日本建設技術協会 事務局員と西鉄旅行（株）添乗員が同行します。
- ⑩ **そ の 他**： 視察資料は当日集合場所にて、参加証は終了後にお渡しいたします。
参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。
- ⑪ **視 察 企 画**：（一社）全日本建設技術協会 東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル
視察のお問合せ 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com
- ⑫ **旅行企画実施**：西鉄旅行（株）東京団体支店
東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com
登録番号：T2290001009530
観光庁長官登録旅行業第579号 （一社）日本旅行協会正会員

聴講会場及び現場研修集合場所案内図



聴講会場 神奈川産業振興センター（神奈川中小企業センタービル）
 14F 多目的ホール
 〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町 5-80

宿泊斡旋のご案内

- ① 宿 泊 斡 旋：宿泊希望者には横浜市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
- ② 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入しお申し込み下さい。
選考にもれた場合、宿泊申込みは自動的にキャンセルになります。
- ③ 申 込 先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail nishitetsu@zenken.com
申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328
（営業時間 9:30～18:00 休業日 土日祝）
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

- ④ 取り消しについて：

宿泊日の3日前～	宿泊日前日	宿泊当日 及び無連絡不泊
宿泊代金の20 %	宿泊代金の50%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

- ⑤ 斡旋する宿舎名、宿泊料

令和6年9月19日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税込み)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊代金
①アパホテル&リゾート 横浜ベイタワー 〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通5-2 5-3 TEL：0570-055-111	シングル	15名	10,000円

※申込締切後、参加者が決定次第、西鉄旅行（株）より「宿泊案内」が送付されます。

※宿泊代金は西鉄旅行（株）東京団体支店までお支払いください。

※ご希望のホテル番号（①）を申込書に記入してください。先着順で手配いたします。

※喫煙ルームをご希望の方は、申込書に“喫”と記入してください。

※喫煙・禁煙ルームの数にはそれぞれ限りがある為、ご希望に添えない場合があります。

※定員を超えた場合は代替ホテルのご案内になります。予めご了承ください。

【斡旋宿舎及び会場の案内図】



令和6年度 実地研修会（横浜環状南線の整備と東京湾アクアラインの維持管理）に参加の皆様へ

「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



（一社）全日本建設技術協会の建設技術講習会・実地研修会は、全国から多くの方々にご参加いただいています。この機会を、参加者同士が交流を図り、意見交換・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に役立てていただくため、「参加者同士の交流会」を開催しています。

この交流会は、講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流を図る場でもあります。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和6年9月19日（木） 17:30 ～ 19:00（予定）

場所：未定（聴講会場～桜木町駅周辺の飲食店を予定）

会費：2,000円（予定）
（受付時にお支払いいただきます）

※都合により、開催を中止とする場合があります。

※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。

※開催時間は変更になることがありますので、開催当日にご案内いたします。

※参加希望の方は、申込書の「交流会」欄に〇印を記入して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※服装は特に問いません。



1. 研修会の参加者同士の交流促進を図る

①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換） ②意見交換・情報交換

2. 参加者と講師との交流・懇談

①講師との交流

②質疑応答など

※都合により内容が変更になる場合があります。

<問合せ> （一社）全日本建設技術協会 事業課 講習会担当

TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com